

2014年6月5日

各位

オリックス不動産株式会社

常磐自動車道「<sup>やわら</sup>谷和原インターチェンジ」から5kmの茨城県守谷市における物流施設  
**「守谷ロジスティクスセンター」開発決定**  
～延床面積 14,464 坪 2016 年 4 月竣工予定～

オリックス不動産株式会社(本社:東京都港区、社長:山谷 佳之、以下「オリックス不動産」)は、茨城県常総市で計画を進めている物流施設「守谷ロジスティクスセンター」の開発が決定しましたのでお知らせします。本物件の竣工は2016年4月を予定しており、現在入居企業を募集していません。

「守谷ロジスティクスセンター」は、常磐自動車道「<sup>やわら</sup>谷和原インターチェンジ」から5kmの<sup>うちもりや</sup>内守谷工業団地内に立地しております。<sup>やわら</sup>谷和原インターチェンジは、常磐自動車道の三郷インターチェンジ、流山インターチェンジ、柏インターチェンジを通過し、茨城県に入る最初のインターチェンジで茨城県南部に位置します。本開発地周辺は比較的交通渋滞も少なく、至近の国道16号を利用して千葉県北部、埼玉北部をはじめ、首都圏全域をカバーできる物流好適地です。

また、周辺は「つくばエクスプレス」開業後に人口が増加している地域であり、平成22年の国勢調査では、守谷市が人口増加率全国3位(市区町村)となるなど、パート従業員の雇用にも有利な立地です。

本物件は、31,547㎡(9,543坪)の敷地に、地上3階建、延床面積47,817㎡(14,464坪)の施設として計画しています。1階には片面33台と44台、合計77台の両面にトラックバースを備えており、ワンフロアは約4,700坪の設計です。

敷地内には10トン車トラック向けの待機用スペースを26台分、普通自動車の駐車場を129台分確保予定で、パート従業員を広域から募集いただけます。

また、本敷地は市街化調整区域内ですが、適法な開発により、倉庫業法に基づく営業倉庫登録も可能で、24時間運営可能なエリアです。

今後もオリックス不動産は、進化を遂げるサプライチェーン戦略や、目覚ましい勢いで発展を続けるインターネット通販市場にも対応できる最新鋭の物流施設の開発事業にまい進してまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

オリックス不動産株式会社 社長室 永井・岡弘・石井

TEL:03-5418-4313

# Press Release



## 【物件概要】

名称	: 守谷ロジスティクスセンター
所在地	: 茨城県常総市菅生町 261-1
交通手段	: 常磐自動車道「谷和原インターチェンジ」5km
設計会社	: 浅井謙建築研究所株式会社
敷地面積	: 31,547.68 m <sup>2</sup> (9,543.17 坪)
延床面積	: 47,817.75 m <sup>2</sup> (14,464.86 坪)
規模・構造	: 鉄骨造 3階建 耐火構造
その他	: 床荷重 1.5 t/m <sup>2</sup> 梁下有効高 5.5m
着工	: 2015年2月(予定)
竣工	: 2016年4月末(予定)



## 【地図】

